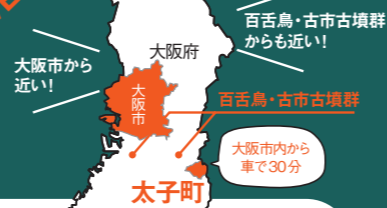


大阪
太子町

FREE
¥0

「や」と「し」
TAISHI TOWN TRAVEL BOOK



「聖徳太子」と「日本遺産」のまち

見たいし

したいし

行きたいし

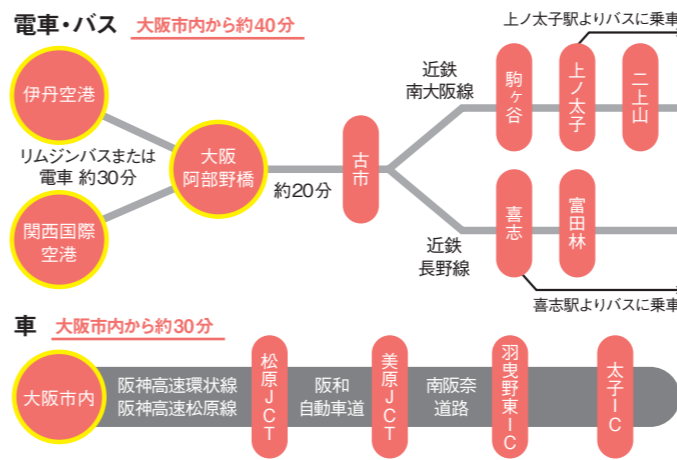


太子町観光学習帳

ねん くみ なまえ



太子町へのアクセス



オススメ 太子町 春と秋のあかりイベント

太子聖燈会
4月中旬～下旬
歡福寺・西方院の境内と、隣接する太子・和みの広場に、地域の人々の手でカップろうそくが灯される。聖徳太子の「和」の精神を尊び、太子町を訪れる人々の幸せを願うあかりが辺り一面に広がる。

竹内街道 灯路祭り
10月中旬～下旬
日本最古の官道（国道）と伝わる日本遺産「竹内街道」が、灯るうのほのかな明かりで浮かび上がる秋の夕暮れ。コンサートや軒下ギャラリー、マルシェなど、楽しい催しも盛りだくさん。

太子街人の会
まちのあちこちに歴史・文化が息づく太子町。知識豊富なボランティアガイドさんの解説を聞きながら歩くとますます面白い。

参加者1人当たり200円
※拝観料・入館料が必要な場合は別途
<お問い合わせ>
太子町観光協会事務局
☎ 0721-26-8051

太子町（観光担当課） 大阪府南河内郡 太子町山田88 TEL0721-98-0300

（一社）太子町観光協会 TEL0721-26-8051

<https://www.town.taishi.osaka.jp/> <https://taishi-kankou.jp/> [f taishikun](https://www.facebook.com/taishikun)

※このパンフレットに掲載している情報は、特に表記がない場合、2024年3月時点の情報です。情報は変更となる場合がございますので、最新の情報や詳細については各施設へお問い合わせください。※本媒体の掲載金額は、消費税を含む総額表記となっております。

キーワードで学ぶ！ 太子町の歴史ダイジェスト

旧石器時代から人が暮らしていたという長い歴史を持つ太子町。天皇・皇族級の古墳が集中していたり、日本最古の国道である竹内街道が通っていたりと、小さな町の中には歴史・文化的見どころがたくさん。

KEYWORD 聖徳太子

太子町は聖徳太子とゆかりの深いまち。叡福寺の中に御廟があり、聖徳太子信仰の聖地として崇敬を集めてきた。

聖徳太子の冥福を祈る

現在の聖徳太子御廟の墳丘北側に隣接する陵は五字ヶ峯と呼ばれ、聖徳太子が生前に自分の墓を造る場所として見出した地。富士山から河内の方角を眺めた時、五色の光が空に輝いているのを見て、この地こそ探し求めていた場所だと、後に墓を築いたと伝わる。叡福寺は推古天皇が聖徳太子の御廟を守護するために建立したもので、平安時代には、空海、親鸞、日

蓮などの高僧が参籠したという。叡福寺から道を挟んで南に位置する西方院は、聖徳太子の乳母3人が墓前にお堂を建立して冥福を祈ったのが始まり。太子町を訪れたら、まずこの2つの寺に参拝してから散策をスタートしよう。



太子町公式マスコットキャラクター「たいしくん」がナビゲート

聖徳太子が27歳の秋、黒馬に乗って諸国を巡っていた時にこの地を見つけたと言われているよ



KEYWORD

王陵の谷

太子町には古墳時代終末期の古墳が集中し、天皇・皇族級の古墳が多いことから「王陵の谷」と呼ばれている。



6世紀末から7世紀中頃の古墳が町のあちこちに
敏達・用明・推古・孝徳天皇陵と聖徳太子御廟の5つの陵墓（梅の花びらが5枚であることから梅鉢御陵と呼ばれている）をはじめ、数々の古墳が点在する太子町。推古天皇の時代に遣隋使として派遣された小野妹子廟（墓）と伝えられる塚もある。長い時を経て受け継がれてきた古墳は、歴史に思いを馳せながら手付かずの自然を感じられる場所。心静かに参拝を。



STEP1 まずは予習しよう

太子町にまつわるできごと年表

旧石器時代

石器の原料サヌカイトを求めて、二上山麓に多くの人々が訪れる

古墳時代

二上山麓の凝灰岩が古墳の石棺用材として各地へ運ばれる

KEYWORD 近つ飛鳥

難波からの距離をもとに、河内の太子町周辺を「近つ飛鳥」、大和を「遠つ飛鳥」と呼んだと古事記に残されている。

KEYWORD

二上山

太子町と葛城市との境に位置し、万葉集にも登場する歴史ある山。雄岳と雌岳のふたつの峰を持つ美しい姿が印象的。

KEYWORD

竹内街道

北西部から東へ太子町を横切るように通る、日本最古の国道。悠久の歴史を伝える道として、日本遺産にも認定されている。

難波から大和への道の 中継点となった太子町

履中天皇の同母弟（後の反正天皇）が、難波から大和の石上神宮に向かう途中で泊り、近い方を「近つ飛鳥」、遠い方を「遠つ飛鳥」と名付けたという。現在の太子町や羽曳野市に広がる「近つ飛鳥」の地域は、大陸系の遺物が多く出土されている他、渡来系氏族が居住していたという平安時代の記載も残され、国際色豊かな地であったことを今に伝えている。

長い歴史を持つ美しい山 ハイキングもオススメ

石器の原材料となるサヌカイトが採れたことから、多くの人が訪れた旧石器時代。奈良時代には、2つの頂の間に日が沈むことから、神聖な山として崇められてきた。万葉集にも、二上山を詠んだ歌が残されている。気軽に楽しめる登山ルートがあり、鹿谷寺跡や石切場跡などの史跡が残っている。桜やあじさいなど、四季折々の花も美しい。



初日の出登山も人気だよ



1400年の歴史を持つ 日本遺産認定の道

大陸外交の玄関口だった難波津と、政治の中心だった飛鳥京を結ぶ道「大道」は、613年に推古天皇が整備した我が国最古の国道。そのうちの大部分、大阪府堺市から奈良県葛城市に至る全長約30kmの「竹内街道」が太子町内にも通っている。古代は遣隋使や遣唐使が行き来した外交の道、中世には経済の道、また、聖徳太子信仰や西国巡礼、伊勢参りに関する信仰の道として、歴史的価値が高く、2017年には日本遺産認定された。道沿いに残る古民家や道標、橋などに歴史の面影を感じながら散策してみよう。竹内街道歴史資料館に立ち寄り、知識を深めてから歩く一層面白い。

餅屋橋という道標があるよ。峠越え前の腹ごしらえに、ここで餅を振舞っていたそうよ

今も飛鳥川に残る六枚橋は、旅人の安全を願い「南無阿弥陀仏」にちなんで六枚の板を渡したことに始まるんだ



- 飛鳥時代 敏達天皇を磯長中尾陵に葬る
- 593 用明天皇を磯長原陵に改葬する
- 607 小野妹子が中国の隋へ派遣される
- 613 難波から飛鳥の都へ至る大道がつくられる
- 622 聖徳太子を磯長墓に葬る。叡福寺が建立される（寺伝）
- 628 推古天皇を竹田皇子墓に合葬する（後、磯長山田陵に改葬）
- 654 孝徳天皇を大阪磯長陵に葬る
- 奈良時代 聖武天皇が叡福寺の七堂伽藍を整える（寺伝）
- 724 平安時代 空海が叡福寺に参籠し、太子裏に凝灰岩製結石を巡らす
- 1191 親鸞が叡福寺に参籠し、仏陀寺に立ち寄り
- 鎌倉時代 科長神社が二上山から山田に移される（社伝）
- 1238 安土桃山時代 織田信長の兵火にかかり叡福寺が焼失
- 1574 江戸時代 豊臣秀頼が叡福寺聖霊殿を再興する
- 1603 西方院や妙見寺が再興される
- 1730 竹内街道が西国巡礼・伊勢参り・山上参りなどで賑わう

近つ飛鳥風土記の丘を訪れて古墳時代を体験してみよう。29ヘクタールの園内に102基の古墳があり、そのうち40基は見学できるよ



太子町の巡り方

STEP1で学んだ歴史にまつわるスポットを実際に訪ねてみよう。見どころがコンパクトにまとまっているので、太子町をぐるっと回ればすべて網羅できる。レッツゴー！

01



01 聖徳太子のお墓参りからスタート。
叡福寺・聖徳太子御廟
 622年、聖徳太子の御廟を守るために推古天皇が建立したと伝わる。御廟は叡福寺の境内の最も奥にあり、聖徳太子の母と后と共に葬られている。
 ☎0721-98-0019 太子町太子2146
 開8時～17時。(寺務所受付は9時～16時30分)

START!

09

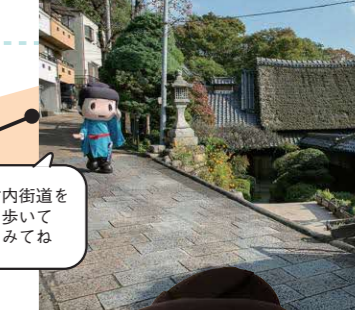


09 竹内街道を歩く前に立ち寄ろう。
竹内街道歴史資料館
 竹内街道と太子町に関する歴史や民俗資料を展示。4つの時代とテーマに分けて時代ごとの変遷を紹介。9月下旬～12月上旬には企画展を開催。
 ☎0721-98-3266 太子町山田1855 開9時30分～17時(入館は16時30分まで) 休月曜(祝日の場合は開館)、年末年始 大人200円 高校・大学生100円 小・中学生50円

竹内街道を歩く前に立ち寄ろう。

10

10 当時の面影を残す竹内街道のハイライト。
大道旧山本家住宅
 茅葺きの切妻屋根の両側を本瓦葺きとする「大和棟」の形態をよく残す江戸時代の民家。春季、秋季の特別公開や、イベントなどで屋内も見学できる。
 ☎0721-98-0300 (太子町文化財担当課) 太子町山田1797 開10時～16時(正午～13時除く) 休月～金 ※土日祝のみ開館(年末年始除く) 大人100円



竹内街道を歩いてみてね



08

08 太子町唯一の式内社へ。
科長神社
 平安時代の「延喜式」という書物に記録のある由緒正しい式内社。毎年7月24日～30日の日曜日の例祭には、神輿と地車5台が出されて賑わう。
 太子町山田



02

住職が「開かれた寺」と、結縁祭やヨガなどのイベントで広くご縁をつなげている



のどかな田園風景も楽しめる。
02 推古天皇陵
 聖徳太子を摂政とし、飛鳥文化を花開かせた日本初の女帝の陵墓。東西に長い三段築成の長方墳で、内部には2つの横穴式石室があると考えられている。
 太子町山田



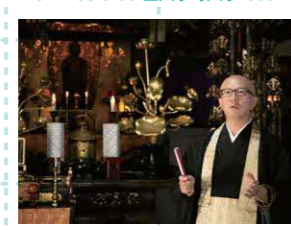
春は桜、初夏にはあじさいの花が。
07 小野妹子廟(墓)
 眺めがよく、自然豊かな小高い丘の上に位置する小さな塚。小野妹子が華道の祖でもあることから、華道の家元・池坊が毎年6月に墓前祭を執り行っている。
 太子町山田



地元では、二子塚こそ真の推古天皇と竹田皇子の合葬陵という伝えも残る
06 推古天皇陵と併せて参拝。
二子塚古墳
 推古天皇陵の南東200mにある、双方墳という珍しい古墳。連続した2つの方墳にはほぼ同形同大の横穴式石室と家形石棺がおさめられている。
 太子町山田

03

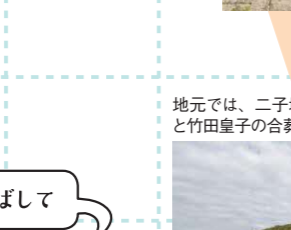
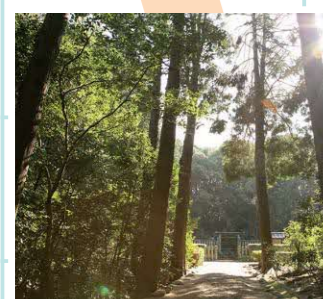
03 聖徳太子詣でに欠かせない。さいほういん 西方院
 聖徳太子の乳母3人が、太子の遺髪を納めて冥福を祈ったのが始まり。2021年に開基1400年を迎えた、日本で最初の尼寺。紅葉が美しい庭も必見。
 ☎0721-98-0133 太子町太子1663



03 聖徳太子の父親の陵墓へ。
用明天皇陵
 天皇陵としては最初の方形墳で、周囲の空濠を含めて一辺100mに達する巨大な規模を有する。奈良県明日香村の石舞台古墳によく似ている。
 太子町春日

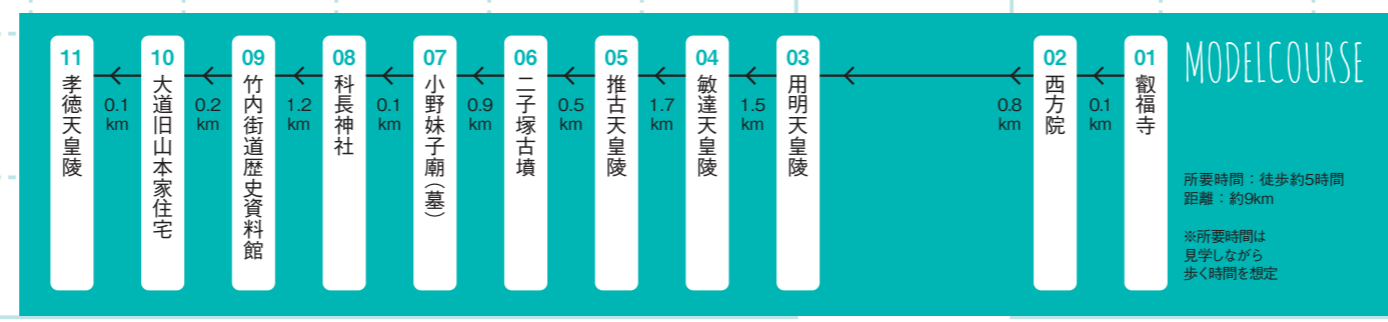
04

04 神聖な雰囲気を感じて。
敏達天皇陵
 鳥のさえずりが響きわたる自然豊かな環境に、推古天皇の夫である第30代天皇を葬る。周囲に空濠が巡らされたこの地域唯一の前方後円墳。
 太子町太子



古墳時代を扱う代表的な博物館。
近つ飛鳥博物館
 一須賀古墳群の史跡公園内にある博物館。古墳時代の出土品が古墳の中に収められているかのように設計された安藤忠雄建築も見どころ。
 ☎0721-93-8321 河内町東山299 開10時～17時(入館受付は9時45分～16時30分) 休月曜(祝日の場合は火曜)、年末年始 大人310円、高大人・65歳以上210円

初心者でも気軽に楽しめる山。
二上山
 らくだの背のようなふたつの頂を持つ山。万葉集にも詠われた花々を楽しみながら雌岳へ。春は桜が美しい山頂広場からは奈良県側の平野を一望(馬の背から大阪平野が見えます)



太子町 花ごよみ

自然豊かな太子町では、四季を通じて、美しい木々や花が目を楽しませてくれる。季節ごとに違う景色を見に訪れてみて。

春 spring

お花見できるスポットがたくさん



太子・和みの広場

聖徳太子御廟、竹内街道、二上山を望む公園には、美しい桜が咲き誇る。

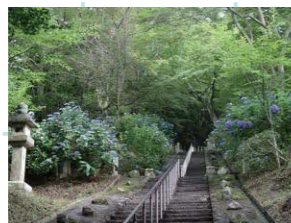
二上山

桜の名所としても知られる二上山。澄んだ空気を吸い込みながら、お花見ハイキング。



夏 summer

あじさいや新緑が目鮮やかに



小野妹子廟(墓)

毎年6月中旬に見頃を迎えるあじさいの名所。森林浴をしながら観賞しよう。

推古天皇陵

緑豊かな推古天皇陵の周辺では、眩しい新緑の田園風景が楽しめる。



秋 autumn

紅葉狩りをしながらまちめぐり



西方院

参道、本堂前、庭と紅葉が美しい寺。毎年11月中旬～12月初旬が見頃。

二上山

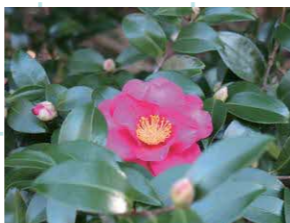
登山道や鹿谷寺跡の紅葉がキレイ。山全体が赤や黄に色づき、遠くから眺める山の姿も美しい。

竹内街道

道沿いを彩る紅葉を楽しみながら秋のウォーキングを。餅屋橋の紅葉は毎年たいしくんも楽しみにしているそう。

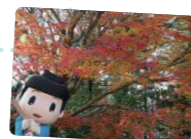
冬 winter

可憐なさざんかを見つけ



二上山

さざんかと椿が咲き乱れ、さざんかのトンネルや、散った後には地面が赤いじゅうたんに。



QUIZ

チャレンジ! たいしくんクイズ

STEP1で学び、STEP2で現地を訪れて、太子町のことを知った旅の最後は、クイズにチャレンジ。全問正解すれば、アナタもたいしくんに並ぶ太子町博士!

Q.1

叡福寺にある聖徳太子御廟には七不思議があり、そのひとつ、御廟の周りを囲む境界石は何度数えても数が合わないといわれています。さて、この境界石を築いたのは誰とされている?

A



Q.2

聖徳太子御廟は三骨一廟と呼ばれ、3人の棺が納められている。その3人とは誰?

A



Q.3

科長神社の夏祭りで行われるだんじりには、府内唯一の珍しいだんじりがある。それは何だんじり?

A



Q.5

西方院の観音堂の天井には何の絵が描かれている?

A



STEP3
さいごに
旅の復習!



こたえ

A1 弘法大師(空海) A2 聖徳太子、母君の穴穂部間人皇孫、紀の膳部女 A3 船だんじり A4 大和様 A5 龍



毎日でも食べたくなる体に優しい定食。

きっちんあかり

和食店で修業を重ねた店主が2016年に独立OPEN。品数も多く、一品一品手が込んでいる「あかりランチ」の他、5種類以上の定食がそろう。

☎0721-21-1786 太子町山田664-3 営11時～14時 (L.O.13時40分)、17時～21時 (L.O.20時45分) 休日曜



あかりランチ

前菜3品、メイン、天ぷら、茶わん蒸しにデザートまで盛りだくさんなランチメニュー。1,200円(コーヒー紅茶付1,350円)

スイーツやパン、ピザもすべて自家製。

Centre de village

生地作りから焼き上げまで店内の工房でおこなうスクラッチベーカリー。レストランでは、ピザやパスタなどのボリュームたっぷりの料理を。

☎0721-98-5865 太子町太子307 営8時30分～15時 (L.O.14時30分) 休水曜(祝日の場合は木曜)



テイクアウトのパンはハード系からサンドイッチまでずらり

太子ロール

2種類の米粉をブレンドした生地がもちっとした食感。卵黄多めでコクがあるカスタードと上質な生クリームを巻いて。1本1,296円



GOURMET



日替定食

地元野菜中心の定食は、メインにプラス5品とデザートが付くボリューム。月～金限定、1,000円

二上山登山口にある案内所&喫茶店。

万葉の森

天井が高いログハウス風の落ち着いた空間で、ホット・アイス・コーヒータイム。平日は、女将さんがバランスを考えて作る日替定食をぜひ!

☎0721-98-1558 太子町山田2067-1 営9時～15時 (L.O.14時30分) ※日祝は8時30分～ 休火曜、第5日曜



太子町の特産品は道の駅の他、太子町観光協会でも販売。WEBショップで買える商品も

太子せんべい 6枚入り450円



太子みかんソース 540円



太子ワイン 1,950円

特産のみかんにぶどう、季節の野菜もたくさん。

道の駅「近つ飛鳥の里・太子」

地元産の新鮮な野菜や果物、加工品、お弁当やお饅頭などがそろう道の駅。土日には朝市も開催。竹内街道の途中にあるのでぜひ立ち寄って。

☎0721-98-0760 太子町山田2254-3 営9時～17時 休年末年始



ぶどうは、シャインマスカット、デラウェア、巨峰など種類豊富(6月下旬～9月上旬)



SOUVENIR



たいしくんトートバッグ 800円



たいしくん人形 680円



たいしくんタオルハンカチ 450円

もぎたてを味わえる2カ月限定みかん狩り。

上の太子観光みかん園

10・11月だけオープンするみかん園。日当たりのいい丘で太陽をたっぷり浴び、エコ農法で育てられたみかんの味は甘酸っぱくてジューシー。

☎0721-98-2552 太子町春日443 営9時～16時30分 ※10/1～11/30のみ開園。休期間中無休 大人1,000円、小学生900円、幼児700円

BBQやいもほりもできますよ。ぜひ遊びに来てね～

体験したい!



EXPERIENCE

太子最中 120円

太子最中で知られる地元の老舗和菓子店。

好月堂

ゆずあんを香ばしい皮で包んだ一口サイズの太子最中が一番人気。栗を丸ごと白あんであんだ焼き菓子・修羅の里や和風スイーツポトなども。

☎0721-98-3324 太子町太子685-2 営9時～19時 休月曜、第3火曜

二上山を一望!

